

がん、ウイルス、ストレス、  
免疫カアップに！

《超高濃度ビタミンC点滴・  
渋谷塚田クリニック・東京》

〒150-0031

東京都渋谷区桜丘町 11-2 フィオーレ桜丘1F

渋谷塚田クリニック

TEL 03-5728-6881

FAX 03-5728-6882

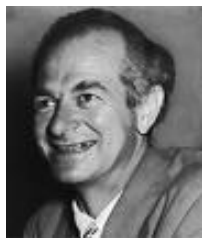
ホームページ

<http://www.tsukada-clinic.jp>

## はじめに

今から 30 年ほど前に、ノーベル化学賞を受賞したライナス・ポーリング博士は、**大量のビタミンCが風邪やがんの治療に有効**であると発表しました。そして 2005 年「**ビタミンCは正常な細胞に影響を与えずがん細胞だけを殺し、副作用がない理想的な抗がん剤である**」という論文が、米国国立衛生研究所 (NIH)、米国国立がん研究所 (NCI)、米国食品医薬品局 (FDA) に属する医師たちによって発表されました。

こうした背景に、現在高濃度ビタミンCによる治療が日本においても始まっています。



ライナス・ポーリング博士

# ビタミンCのはたらき

人間と霊長類は、自分の身体で**ビタミンC**を作ることができず、私たちは食品やサプリメントから摂らなければなりません。欠かすことのできないこの重要な栄養素である**ビタミンC**には、実に多くに働きがあります。

## 1. コラーゲンの合成促進作用

身体にとってもっとも基礎となる栄養素はタンパク質です。**ビタミンC**はこのタンパク質の約30%を占めるコラーゲンの合成を促進させる働きがあります。コラーゲンは丈夫な皮膚や粘膜、血管や筋肉、骨などを作るのに欠かせない成分です。

## 2. 抗酸化作用

体内で発生する活性酸素（攻撃力の強い酸素）は、細胞の老化を促進し、やがては心臓病や脳卒中、ガンなどの生活習慣病を誘発することになります。**ビ**

**ビタミンC**は、この有害な活性酸素を無毒化する働きがあります。

### 3. ストレスの撃退作用

私たちは体にストレスを感じると、副腎から抗ストレスホルモンであるアドレナリンやコルチゾールを分泌してストレスに対抗します。この抗ストレスホルモンの生成に**ビタミンC**が利用されます。つまりストレスが大きいほど、それだけ**ビタミンC**が必要となるわけです。

### 4. 風邪・インフルエンザの撃退作用

**ビタミンC**はウイルスを撃退する白血球の働きを助けつつ、それ自体も白血球と同じような働きをしてウイルスを攻撃するなど、体の免疫力を強化します。

### 5. がんの抑制作用

**ビタミンC**には、胃がんや肝がんの原因となるニト

ロソアミンという発がん物質が体内で生成されるのを抑制するとともに、発生したニトロソアミンに働きかけそれを無害化する作用があります。さらに抗ガン活性を持つ免疫物質のインターフェロンの生成も促進するので、ガンになりにくい体質づくりを促すことができます。さらにコラーゲンの合成促進作用、抗酸化作用、および免疫力強化作用といった様々な作用が相乗的に働くことで正常細胞を守り、ガン化を抑制します。

## 6. 骨を強くする作用

骨を強くするにはカルシウムが欠かせません。

しかし、カルシウムを摂っただけでは、骨は丈夫になりません。そこで注目されるのが**ビタミン C**によって作られるコラーゲンです。コラーゲンは骨の成分ですが、同時に骨へのカルシウムの沈着

を促して骨を強くします。ビタミンCを十二分に補うことによって骨粗鬆症の予防になります。

## 7. 抗アレルギー作用

ビタミンCの抗ヒスタミン作用により、アレルギー疾患のかゆみを緩和します。

## 8. 脂質の調整作用

ビタミンCには、悪玉コレステロール（LDL）や中性脂肪を減らして、善玉コレステロール（HDL）を増やします。

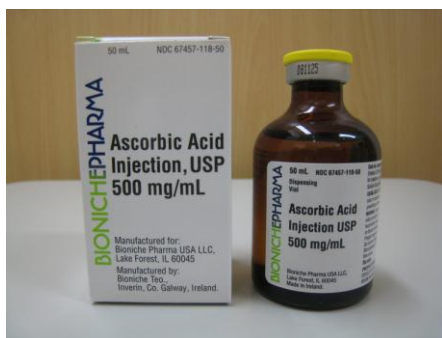
## 9. シミの改善や予防

ビタミンCには、メラニンの生成を抑える働きもあります。



# 超高濃度ビタミンC点滴の 対象疾患

1. がん、がんの再発予防
2. 風邪（ウイルス感染）
3. 慢性疲労やストレス
4. 白内障
5. 動脈硬化（脳梗塞、心筋梗塞予防）
6. シミ・シワの予防
7. うつ病 など



Bioniche Pharma 社ビタミンC製剤

## 高濃度ビタミンCがガン細胞を殺すしくみ

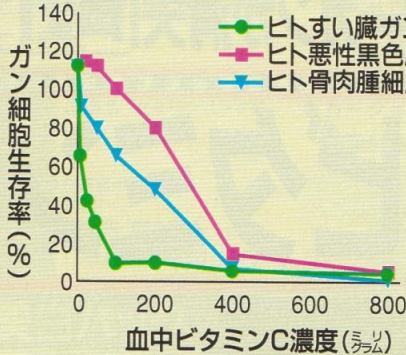
超高濃度のビタミンCが血液中にあると、ビタミンCは血管の外の細胞に染み出します。すると、ガン細胞はこのビタミンCを自分の細胞内に取り込もうとします。このときにビタミンCが酸化され、活性酸素の一種である過酸化水素を発生させます。この過酸化水素がガン細胞を攻撃します。

正常細胞の周囲にはカタラーゼという酵素があり、この働きによって過酸化水素が取り除かれるため、正常細胞は攻撃を受けずに済みます。このことで、ビタミンCは副作用なくガン細胞だけを殺すのです。



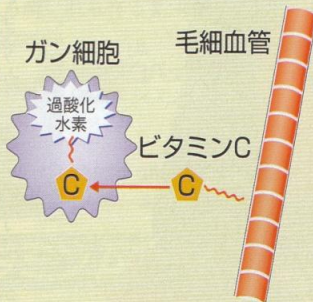
## ビタミンCがガン細胞を殺す

- 血中濃度が高まるほどガンが死滅しやすくなる



ビタミンCの血中濃度が高まるほど、ガン細胞の死滅率が高くなり、しかも正常細胞には影響を与えないことがいくつかの試験で確認されている (左のグラフは、その一例)。

- ビタミンCがガンを殺すしくみ



血管の外に染み出たビタミンCがガン細胞に取り込まれる過程で、過酸化水素が発生し、ガン細胞を殺す。正常細胞の周囲では、カタラーゼと呼ばれる特殊な酵素によって過酸化水素は除去される。

※ **ビタミンCの血中濃度が 350~400mg/dl 以上になると、理論的にはほとんどのガン細胞を殺します。**

# 超高濃度ビタミンC点滴の実際

## <初診>

1. **問診・診察**：現在の症状や治療中であればその内容や病歴などをお聞きして、高濃度ビタミンC点滴の説明をいたします。
2. **同意書のサイン**：高濃度ビタミンC点滴による治療にご理解いただけました場合。
3. **検査（血液、尿検査）**：高濃度ビタミンC点滴治療の適応の可否を決める腎機能や**G6PD欠損症**（P13参照）などをチェックします。
4. **ビタミンC点滴開始**：初回時は基本的には、**ビタミンC15g**より開始いたします。



## <再診 2 回目>

1. **問診**：前回の点滴終了後の状態などをお聞きします。
2. **ビタミン点滴開始**：2 回目の点滴は基本的には、**ビタミン C 25 g の点滴**となります。
3. **採血**：点滴終了直後に、点滴をしていた腕と反対側の腕より採血をします。

※この時点で治療に適したビタミン量を定めるために**ビタミン C の血中濃度を測定**することもあります。

## <再診 3 回目以降>

基本的には**ビタミン C 血中濃度**が治療域である、**350～400mg/dl** に達するまで、25g 単位で**ビタミン C の投与量**を上げていきます。ビタミン C 25g の次は 50 g、75g となり、状況によってはさらに 100 g と増量していきます。

## 点滴の時間について

- ・ 1回の点滴時間は、**ビタミンC 1 g 当たり、**  
**およそ2分以内**で点滴します。例えばビタミンC 25 g では  $25 \times 2$  (分) = 50分が、およその点滴時間の目安となります。
- ・ ビタミンC 1 g を最高1分で点滴することも可能ですが、患者様の状況により点滴速度を判断いたします。

## 点滴の回数について

- ・ **ガン治療**においては、**週2回**が基本です。  
ガンの程度により週5回の点滴も可能です。
- ・ **ガン再発予防**では、**月2~4回**が目安です。
- ・ その他 症状や疾患の程度に応じて回数を決めていきますが、**点滴の頻度と回数が多いほど、より効果**を期待できます。

## 超高濃度ビタミンC点滴が適応とならない症例

- **腎不全**：透析をしているような腎機能が低下している症例は禁忌となります。これはビタミンC点滴によって腎臓に急速にシュウ酸が溜まり、さらに腎機能を低下させることがあるからです。
- **G6PD 欠損症**：G6PD とはグルコース 6 リン酸脱水素酵素のことで、赤血球の膜にあって活性酸素の攻撃から守ってくれます。しかしこの酵素が欠損していると、ビタミンC が作る過酸化水素により赤血球の膜が壊れてしまう溶血という現象が起こり、貧血となります。日本人では 0.1～0.5%の頻度と言われています。特にビタミンC50g 以上の点滴において出現しやすくなります。
- **胸水および腹水が大量にある症例**：高濃度ビタミンC点滴による水分量の負荷により、体内の胸水や腹水

がより悪化する可能性があるため、高濃度ビタミンC点滴の効果を考慮して、点滴の是非を判断します。

## <超高濃度ビタミンC点滴の効果例>

症例 43歳 男性 肺がん stageIV

図1 左肺のCT

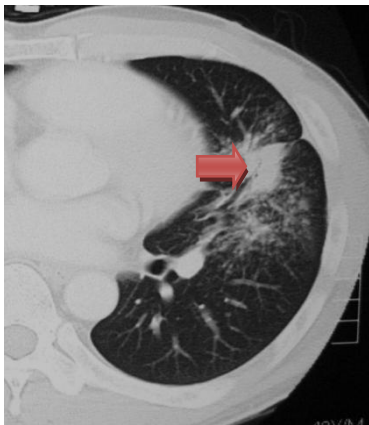



図2 同じ左肺のCT



超高濃度ビタミンC点滴前

点滴開始3ヶ月後

肺ガン（ 白い塊のように見える所見）発見時すでに両側の肺内に転移があり stageIVという最も進んだ状態でした（図1）。化学療法3クール施行しましたが、ガンの縮小効果なく、高濃度ビタミンC点滴を開始。超高濃度ビタミンC点滴開始3ヶ月後にはガンの縮小が認められました（図2）。超高濃度ビタミンC点滴を開始して1年8か月経ちましたが、現在トリアスロンをやられるほど元気な生活を送られています。

# 超高濃度ビタミン点滴の副作用

## 1. 点滴刺入部の痛み

点滴療法全般に言えることですが、点滴刺入部に局所的な痛みを感じる場合があります。この痛みに対して温湿布をあてることやマグネシウムを点滴に入れることで軽減できます。

## 2. 眠気やだるさ

花粉症などのアレルギーの薬を飲んだ時に眠気を感じるのは抗ヒスタミン作用によるものです。ビタミンCにも同様の作用があるためと考えられます。一時的な症状ですので心配いりません。

## 3. 吐気や頭痛

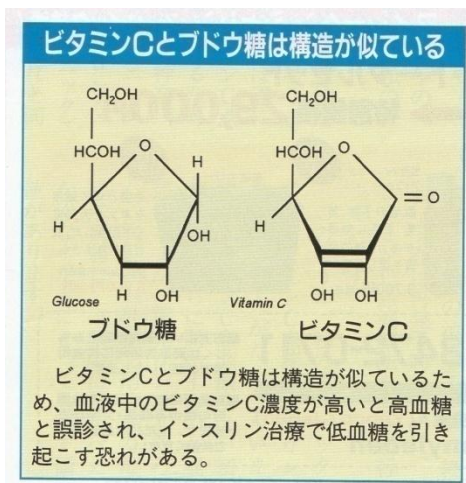
超高濃度ビタミンC点滴の浸透圧の高さや点滴速度などが原因と思われます。十分な水分の補給や点滴速度の調節で対応します。

## 4. 低血糖症状（冷汗、疲労感、めまいなど）

ビタミンCはブドウ糖と化学構造が極めてよく似ており、ビタミンC点滴により体はブドウ糖が入ったと勘違いをして血糖を下げるインスリンを分泌します。このため低血糖の状態とも言われています。点滴前は空腹時でないようにしていただいています。またジュースを飲んでいただき対応しています。

## 5. みせかけの高血糖

糖尿病などで、簡易血糖測定器を使用している方が、超高濃度ビタミンC点滴後に測定すると高血糖の値が出る場合があります。ビタミンCとブドウ糖の化学構造が似ているために起こる現象です。万が一点滴後簡易測定器で高血糖であったからといって、インスリンの追加注射をするようなことはなさないで下さい。



## 6. カルシウム血症（けいれん、震えなど）

ビタミンCにはカルシウムを体の外に排出してしまう作用（キレート作用）があります。このためまれにですが、低カルシウム血症症状が出る場合があります。カルシウムの注射をすることで対応します。



## 7. 溶血（赤い尿や貧血）

G6PD 欠損症（P13 参照）がある方、特にビタミン C50g といった大量の点滴をした場合赤血球が壊れてしまう状態を溶血といいます。点滴治療開始前の血液検査により事前にチェックしています。

## 8. 治療効果による副作用

超高濃度ビタミンC点滴の治療効果により、腫瘍に壊死が起こり出血したり、腸管に穴が開いたりすることがまれにありますがあります。何か急激な症状がありましたら、ご連絡下さい。



# 超高濃度ビタミンC点滴中の サプリメント服用の意味

これには主に2つの理由があります。



1. 高濃度ビタミンC点滴は、副作用なくガンを殺すなどの大変優れた効果を示しますが、治療を受けている患者様の栄養状態もその治療効果にとっても大きく関わってきます。採血結果より分子整合栄養医学的な解析で、不足している栄養素をサプリメントで補うことで、より優れた相乗効果が期待できます。特に鉄欠乏やタン白質欠乏の状態を改善することはガン患者様でなく、多くの疾患の方にとって重要です。
2. 高濃度ビタミンC点滴をしていないときにも、血中のビタミンC濃度を高めておくことが重要です。  
**ビタミンCを3～4g以上は服用しましょう！**

## 超高濃度ビタミンC点滴の各料金

《診察代》 初診料のみ 5,000~10,000 円（再診料なし）

### 《点滴代》

ビタミン C15g 10,000 円

ビタミン C25g 15,000 円

ビタミン C50g 20,000 円

ビタミン C75g 25,000 円

ビタミン C100g 以上 30,000 円

※上記各濃度ビタミンC点滴10回分一括払いコース

ビタミンC15g 10回分一括 90,000 円

ビタミンC25g 10回分一括 135,000 円

ビタミンC50g 10回分一括 185,000 円

ビタミンC75g 10回分一括 235,000 円

ビタミンC100g 以上 10回分一括 285,000 円

※各コース1年間有効

## 《検査代》

**血液検査**                      およそ 3,500～20,000 円

※G6PD欠損症チェック検査の有無や血中ビタミンC濃度などの検査項目の違いにより異なります。

《サプリメント代》      毎月およそ 3000～10,000 円

## 超高濃度ビタミンC点滴各受診時の 合計料金

### ★ガン治療およびガンの予防として

初診時（初診料・ビタミンC点滴および検査料含む）

   およそ 15,000～40,000 円

2回目以降                      およそ 15,000～30,000 円

※点滴期間中、ビタミンC血中濃度を含む採血検査を行う

ことがあります。およそ 5,000～10,000 円

※サプリメント代は別途必要となります。

★ガン以外の（慢性疲労、うつ症状、美容やアンチエイジングなどの治療として）

初診時（ビタミンC15g） およそ 15,000～30,000 円

2回目以降（ビタミンC25g） 15,000 円

（10回分一括払いの場合 13,500 円）

※ 点滴期間中、血液検査を行う場合があります。

およそ 5,000～10,000 円

※ サプリメント代が別途必要となることがあります。



## さいごに

ガン治療のひとつである抗がん剤を使った化学療法では、様々な副作用が患者様を悩まします。そんな中、ガン細胞を叩き、しかも正常細胞に害を与えず副作用がない**超高濃度ビタミン C 点滴療法**は、まさに理想のガン治療であると考えます。

さらにガンの予防や、日本人の死因の 3 分の 1 を占める脳疾患、心疾患の原因である動脈硬化、そして現代社会のストレスにも対応できる**超高濃度ビタミン C 点滴**は、皆様の諸症状の改善に必ず役立てることができると確信しております。

渋谷塚田クリニック 院長 塚田 博